

2025年度

THInet主催 一日研修会

THInet：ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会

こんな方
に
おススメ

スマホばかり見ているけど目は大丈夫？

最近物忘れやミスが多い…これってスマホのせい？

スマホやゲーム 何が良くないの？

- ・子どものネット依存や健康被害について詳しく知りたい
- ・子どもにネット依存や健康被害について授業をしてみたい
- ・保護者に子どものネット依存や健康被害について伝えたい



報告と考察

「保健室から見える子どもたち～メディアとの関わり」
養護教諭へのアンケート結果の報告と
そこから見えてくるものについての考察

■2025（令和7）年12月7日（日） 9:45～16:30

■オンライン 50名・会場 各会場による定員

会場の詳細は、裏面でご確認ください。

■参加費

一般 5000円（受講料3500円 研修用冊子1500円）

THInet公式インストラクター 2500円（受講料1000円 研修用冊子1500円）

連携団体（日本デジタルデトックス協会会員） 3500円（冊子代無料）

■締め切り 11月22日（土）

■申し込み

<https://forms.gle/cCxgCNiftnoNeELUA>

申し込み用
二次元コード



折り返し自動で控えが返信されます。ご確認ください。

受講料の振込口座などは、後日メールを差し上げます。

■お問い合わせ kouza.irai@gmail.com または、THInetのホームページ

主催：ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会（THInet）

共催：基盤研究（B）「不健全なインターネット利用により顕在化した健康被害の実態調査と啓発プログラム開発（代表：群馬大学伊藤賢一）」

ネット・スマホなどの長時間接触による脳や視聴覚神経の発達阻害・心と体の健康被害・ネット依存などから子ども達を守るためには、症状と発生要因の科学的根拠にもとづいた啓発が必要です。

私たちは、学校現場で子どもや保護者を対象にしたネット健康被害に対する初歩的な啓発や、地域で啓発活動を担える「公式インストラクター」の養成が急務と考え、養成講座を実施しています。

スマホやゲームなどのデジタルメディアを長時間使用することで起こる健康被害の基礎的知識を学ぶとともに、今回は、学校現場で子どもたちを直接見ている養護教諭のご意見をまとめた報告会を入れました。ぜひ、現場の声を取り入れた啓発にご活用ください。

研修会の内容

- ◇講演の基礎知識：講演するために基本的に知っておいて欲しいこと
- ◇分野ごとの基礎知識：デジタルメディアの長時間使用による健康被害を脳・視聴覚・睡眠・ネット依存からみた基本的なこと
- ◇対策：学校などで、どのようなことをすればよいかの実例と提案
- ◇グループワーク：少人数グループでディスカッションし、今回学んだことを活かしていける方向性をみつけましょう

養護教諭へのアンケート「保健室から見える子どもたち～メディアとの関わり」結果報告と考察

学校現場で子どもたちに接している養護教諭に、今の子どもたちの健康状態から、スマホやゲームなどのデジタル機器の影響がどのくらいありそうか、どう感じているかを聞きました。その結果報告と、そこから見えてくる課題や対策などの考察をします。

詳しい時程についてはTHInetのホームページ
[<https://www.net-kenkou-youseikyo.com>]
でご確認ください。

HP閲覧用
二次元コード



◇講演で使用したスライドを提供します。

研修会で学んだことを学校の授業や啓発活動などでご活用ください。

スライド（パワーポイントデータ）：3000円（脳・視聴覚・睡眠・ネット依存）

■会場について（現在、地域会場を募集中です。決まり次第こちらに記入します。）

①埼玉本部：埼玉会館 4B会議室（埼玉県さいたま市浦和区）



☆2025年度一日研修会は、2026年度の公式インストラクター認定講習会の受講条件を満たしますので、ぜひ受講をご検討ください。一人でも多くの人に伝えるためにもあなたのご参加をお待ちしております。